

安心して健やかな暮らしづくり

まちづくりの目標

犯罪被害者などに対し遺族見舞金や傷病見舞金を支給する制度を創設します。

地域共生ステーションの防犯対策を支援するとともに、高齢者の就労機会を創出するシルバー人材センターや高齢者の生きがいづくりに取り組む老人クラブを支援します。

障害福祉サービスの提供体制の確保や事業の円滑な実施について定める第5期障害福祉計画を策定するとともに、障害を軽減し日常生活能力の向上を図るための医療の給付など、障害者の地域における自立した生活を支援します。

子育て支援については、留守家庭児童クラブの施設などを拡充するほか、病後児保育や延長保育などの実施により多様な保育ニーズに対応するとともに、児童手当の支給や幼児のインフルエンザ予防接種の助成など、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

適切な医療を提供するため、伊万里有田共立病院や休日・夜間急患医療センターなどの円滑な運営に取り組みます。



市老人クラブ連合会主催のレディースゴルフ大会

●犯罪被害者等支援事業(新) 40万円
犯罪被害者の負担の軽減を図るため、犯罪行為により死亡し、または傷病を負った人(遺族または被害者)に対し、見舞金を支給します。

財源 市40万円 ▼人権・同和対策課

●地域共生ステーション(宅老所)防犯対策整備事業(新) 720万円
宅老所の防犯対策を促進するため、防犯カメラや非常通報装置の設置などにかかる費用の一部を補助します。

財源 県360万円 市360万円 ▼長寿社会課

●シルバー人材センター支援事業 996万円
高齢者の就業を促進するため、シルバー人材センターに対し支援を行います。

財源 財産収入22万円 市974万円 ▼長寿社会課

●重度障害者(児)医療給付事業 1億1246万円
心身に重度の障害がある人の経済的負担を軽減するため、医療費の一部を給付します。

財源 県5609万円 市5637万円 ▼福祉課



↑白い杖でまちを歩き、視覚障害に対する理解を深めました。

●身体障害者更生医療給付事業 9330万円

身体に障害がある人の障害部位の加療により、改善または機能維持を図るため、人工透析や心臓手術など、医療費を給付します。

財源 国4655万円 県2328万円 市2347万円 ▼福祉課

●障害者介護・訓練等給付事業 11億5873万円
障害者やその保護者が利用する障害福祉サービスの費用の一部を支給します。

財源 国5億7847万円 県2億8924万円 市2億9102万円 ▼福祉課

●障害児生活適応施設(ひまわり園)管理運営事業 2059万円

障害のある幼児とその保護者に、日常生活に対応する訓練や指導を行うため、こどもハートフルセンターひまわり園を運営します。
財源 諸収入1683万円 市376万円 ▼福祉課

●留守家庭児童クラブ専用施設整備事業【新】 6283万円

留守家庭児童クラブの利用者の増加や小学4年生以上の児童の受け入れに対応するため、専用の施設を整備します。

財源 国1660万円 県1660万円 市債2320万円 市643万円 ▼教育総務課

●病後児保育事業 355万円

仕事と子育ての両立を支援するため、保護者が就労などにより病気の回復期にある子どもを自宅で保育できない場合に、子どもを一時的に預かります。

財源 使用料7万円 国116万円 県116万円 市116万円 ▼福祉課

●児童手当支給事業 10億5753万円

次世代を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの児童を対象に児童手当を支給します。

財源 国7億3630万円 県1億5921万円 市1億6202万円 ▼福祉課

●子育て世代包括支援センター事業

(産婦健診・産後ケア事業【新】、5歳児相談事業【新】) 174万円
妊娠・出産・子育て期(妊娠から就

学前まで)の切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターで、新しく産婦健診・産後ケアと5歳児巡回相談を行います。

財源 国66万円 県42万円 市66万円 ▼健康づくり課

●予防接種事業 1億5636万円

感染症の発生を未然に防止するため、小児などへの各種予防接種と高齢者のインフルエンザ予防接種などを実施します。

財源 市1億5636万円 ▼健康づくり課

●健康診査事業(がん検診ワンコイン化及び肝炎ウィルス検診無料化【新】、胃内視鏡検診【新】) 3452万円

県内でも低い受診率を向上させるため、がん検診の料金を500円に統一し、肝炎ウィルス検診を無料にします。また、胃ガンの早期発見・早期治療につなげるため、胃内視鏡検



↑子育て支援センターぽっぽ

査を導入します。

財源 国22万円 県69万円 繰入金93万円 諸収入504万円 市2764万円 ▼健康づくり課

●子育て支援センター管理運営事業 662万円

子育て相談業務や、多様化する保育需要に対応するため一時預かり、休日保育などを行う子育て支援センターを管理・運営します。

財源 使用料61万円 国218万円 県218万円 市165万円 ▼福祉課

●子どもの医療費助成事業 1億7886万円

子育て世帯の負担を軽減するため、0歳から中学生までの子どもが通院・入院した際に必要な費用の一部を助成します。また、4月診療分から保護者の申請手続きを簡略化します。

財源 県4696万円 繰入金8140万円 諸収入23万円 市5027万円 ▼福祉課

●生活困窮者自立支援事業 729万円

生活困窮者への包括的な相談支援を行い、必要な場合は住居確保給付金を支給します。

財源 国547万円 市182万円 ▼福祉課

●不妊治療エンゼルサポート事業 310万円

不妊治療の経済的負担を軽減するため、高額な治療費の一部を助成します。

財源 市310万円 ▼健康づくり課

●妊婦乳児健康診査事業 4955万円

乳児が心身ともに健やかに育つよう、また、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図ることで安心して出産ができる体制を確保するため、乳児と妊婦の健康診査を実施します。

財源 市4955万円 ▼健康づくり課

●伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金 2億1206万円

地域医療の確保を図るため、伊万里有田共立病院事業の運営に要する経費を負担します。

財源 市2億1206万円 ▼健康づくり課

●休日・夜間急患医療センター管理運営事業 1568万円

日曜・祝日の休日診療や、平日の夜間における小児診療を行うため、休日・夜間急患医療センターを管理・運営します。

財源 市1568万円 ▼健康づくり課